

結 (ゆい) 第35号

発行 関西ねじ協同組合 広報委員会

〒537-0025 大阪市東成区中道 3-15-16 毎日東ビル TEL06-6974-0531 FAX06-6975-2181

E-MAIL info@kansaineji.com

URL <http://www.kansaineji.com>



合 同 新 春 互 礼 会 会 場

平成30年 合同新春互礼会を開催

関西ねじ協同組合と大阪鋌螺卸商協同組合との「合同新春互礼会」が11月12日、大阪市中心部「シティプラザ大阪」にて開催された。関西ねじ協同組合からは組合員・賛助会員合わせて134社232名、大阪鋌螺卸商協同組合からは93社100名が出席。

また近畿経済産業局や大阪府商工労働部など行政及び関係諸団体からの来賓など含め、総勢348名が出席して盛大に新年の門出を祝った。



新 年 の ご 挨拶

関西ねじ協同組合

理事長 中 江 良 一

(紀州ファスナー工業㈱)

会員の皆様、平素は組合活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

去る1月12日には多くのご来賓の皆様を含め約350名もの多くの皆様に参加いただいた大阪鋳螺卸商協同組合様との合同賀詞交歓会も盛大に終え、今年度第16期の事業も残り少なくなってきました。また我々ねじ産業を取り巻く景況も2008年のリーマンショック以来約10年低迷を続けてまいりましたが、ここに至り向け先業界によって多少の違いはあれど徐々に回復の兆しを感じるようになってまいりました。国内におきましても2019年にはラグビーワールドカップ、2020年にはオリンピック・パラリンピックに続き、2025年の万国博覧会もぜひ大阪に決まって欲しいと願います。

さて今年度の関西ねじ協同組合も200社超の会員の基、7つの委員会と9つの分科会で構成され、年間100件近い会合や事業と約2000人にも及ぶ参加者に支えられ活発に組合活動を行ってまいりました。

非常にアクティブな協同組合であると、全国の同業の皆様からもお褒めいただいております。今後も関西ねじ協同組合はその規模だけでなく、人材育成、経営、技術開発、会員交流、工場見学、講演会、講習会、それぞれの品種別の情報交換会等ねじ産業の発展に繋がる事業展開を続けてまいりますので、会員の皆様におかれましてはより一層のご意見をお寄せいただき、また各事業に積極的にご参加いただき組合の成長を促していただきますようご指導お願い申し上げます。

総務委員会

平成 30 年 合同新春互礼会

委員長 松 田 洋 明
(株)ヨット印・ダイワ)

平成30年1月12日、「シティプラザ大阪」にて大阪鋳螺卸商協同組合との合同新春互礼会が開催されました。今年は関西ねじ協同組合が主幹でした。両組合より計245社、348名が出席されました。

関西ねじ協同組合 中江良一理事長は冒頭の挨拶で「去年は、米・トランプ政権の影響が比較的良好であり、大企業は過去最高益の声も聞こえました。中小企業が多いねじ業界においても昨年末から景気の良さを実感しています。一方で今後は人手不足や材料高騰が懸念されております。海外視察で訪れた、独・ベンツ社の最新工場で見られたロボットの活用は今後見習わなければならないと感じました。一昨年より大阪鋳螺卸商協同組合との交流事業は親睦から始まり、今後はビジネスに繋がるような事業を展開したいと思います。ねじ産業の製造を担う当組合として皆さまのご期待に沿えるよう一層の発展をしていきたい。」と述べられました。

大阪鋳螺卸商協同組合 鈴木啓次副理事長が当日欠席された増谷彰彦理事長の挨拶を代読されました。「ねじ産業発展の為、両組合の共同事業のハイキングやマラソン、ねじ川柳コンテストなどを実施し日頃より多くの交流を重ねてきました。本日、両組合が共に新しい一年を迎えられることを大変喜ばしく思います。今後も製販の交流によりねじ産業、そして日本の産業発展に貢献していきたい。」と挨拶されました。

続いて来賓9氏が壇上で紹介され代表として、芝野知子様(近畿経済産業局 製造産業課)、岡正人様(大阪府商工労働部 ものづくり支援課)、田村弘子様(大阪市経済戦略局)よりそれぞれが展開する中小企業振興策を交えご祝辞をいただきました。

慶事のお祝いでは、大阪鋳螺卸商協同組合の鈴木副理事長より昨年旭日双光章を受章された井澤武尚氏(大阪卸商連合会 会長)に祝花が贈呈されました。また、昨年旭日単光章を受章された堀川武志氏(浪速鉄工(株) 会長)、東久邇宮文化褒賞を受賞した松本隆氏(松金工業(株) 会長)の功績が紹介されました。

若手経営者で組織するOS会の藤森裕介代表幹事（㈲藤森製作所）、K-2の橋本浩代表幹事（㈲サカエ製鋳所）により代表幹事の挨拶と両会の幹事紹介が行われました。

乾杯のご発声は大阪鋳螺卸商協同組合の藤澤義弘副理事長により開宴となりました。

両組合の合同企画である「ねじ川柳コンテスト」の入賞作品が、ねじ産業振興委員会の西川倫史委員長（日本鋳螺㈱）により発表されました。最優秀理事長賞は以下の2句となりました。

「ベビーチェア 成長示す ねじの跡」

「落ちている ねじみてさがす もとの場所」

最優秀賞のお二人には両理事長より記念品の贈呈がありました。

宴の半ばでは大阪鋳螺卸商協同組合の新年恒例行事の歳男・歳女への記念品贈呈があり、該当する11名に記念品が贈られました。代表して大山文雄氏（㈱オオヤマ）が謝辞を述べられました。また、近畿経済産業局 局長 森 清様もお越しいただき、ご祝辞をいただきました。

宴もたけなわのころ、関西ねじ協同組合 松本典丈副理事長の中締めの挨拶で散会となりました。

新春互礼会参加者は以下の通りです。

		団体	人数
大阪鋳螺卸商協同組合	組合員	87 社	94 名
	招待・OS会	6 社	6 名
	計	93 社	100 名
関西ねじ協同組合	組合員	81 社	129 名
	賛助会員	51 社	95 名
	招待・K-2	8 社	8 名
	計	134 社	232 名
共 同	ご来賓	7 団体	9 名
	プレス	5 社	7 名
総 計		245 社	348 名

ご参加の皆様にご心より感謝申し上げます。

合同新春互礼会フォト



司 会
松田 洋明 総務委員長



大阪鉄螺卸商協同組合
理事長挨拶（代読）
鈴木 啓次 副理事長



関西ねじ協同組合
理事長挨拶
中江 良一 理事長



ご 出 席 の 皆 様

合同新春互礼会フォト



ご 来 賓 の 皆 様



来 賓
近畿経済産業局 局長 森 清様



来 賓
近畿経済産業局 産業部製造産業課
課長補佐 芝野知子様



来 賓
大阪府 商工労働部ものづくり支援課
課長補佐 岡 正人様



来 賓
大阪市 経済戦略局産業振興部
商業担当課長 田村弘子様

合同新春互礼会フォト



慶事のご紹介
旭日双光章受賞の大阪卸商連合会 井澤会長様と
プレゼンターの大鉄協 鈴木副理事長



OS 会・K-2 幹事の紹介



代表幹事挨拶
OS 会 藤森 裕介 代表幹事



代表幹事挨拶
K-2 橋本 浩 代表幹事

合同新春互礼会フォト



乾杯のご発声
大鉄協 藤澤義弘副理事長



ご 歓 談 中 の 皆 様



ねじ川柳コンテスト入賞者発表
西川倫史ねじ産業振興委員長



理事長賞（最優秀賞）受賞
大鉄協理事長賞 日本鉄螺(株)ご家族 藤元まりな様
関西ねじ理事長賞 サンコーインダストリー(株) 嶋田 元様

合同新春互礼会フォト



中り歳の御祝（大阪鋌螺卸商協同組合）



中締め
関西ねじ 松本典文副理事長



海外情報委員会

ベトナム視察報告

委員長 柳 原 考 至
(ロックファスナー㈱)

平素より組合員ならびに賛助会会員の皆様には、当委員会活動に格別のご高配を賜り、御礼申し上げます。

今年度の海外情報員会行事として、10月12日～15日の3泊4日でベトナム南部のホーチミン(旧 サイゴン)に総勢8名で行ってまいりました。



関 西 空 港 に て

10/12に関西国際空港から午前便にて、ダイレクトにホーチミンに到着しました。

現地の気温と湿度は高かったのですが、10月は雨期の終わりに近く、夜はそれほどの暑さではありませんでした。

参加者の皆様にベトナムの雰囲気を感じて頂く為に、当日の夜はディナークルーズ船にてベトナム民謡を聞きながら郷土料理をいただきました。



翌日は本研修旅行の主目的である、展示会メタレックス ベトナムを視察しました。
この展示会は、主に現地に進出している、日系企業向けのブースが会場の大半を占めていました。

華僑及びローカル資本は全体の1/3以下の様に見受けられました。

ねじ関連出展企業は、田原(株)様、サンコーテクノ(株)様、和光金属工業(株)様、(株)オータ様が出展されていました。

タイもそうですが現地進出の日系企業を製造関連で、サポート出来る当地ローカル企業の絶対数が少ないのが現状と思われます。

展示物としては、ねじ及びパーツ、製造機械関連とソフトウェアがありました。



最終日は市内視察として中央郵便局、戦争博物館、人民委員会統一会堂等をお見学させていただきました。

市内の視察中に、よく目についた物として、日本のゼネコン企業のインフラ工事案内板があります。

戦争博物館にも同様の展示はありましたが、米軍のベトナム戦争中の展示物との対比が目立っていました。

戦後の平和外交が、現地で受け入れられている様子を目にしていれしく思いました。

道中に大きなトラブルも無く、最終日の深夜便にて翌日に全員無事帰国解散させていただきました。



海外情報委員会の今後の活動としては近日中に委員会を開催して来年度の視察先(ドイツ又はフランス)の旅程検討を始めたいと予定しています。

今後も海外情報委員会へのご指導及びご鞭撻の方を宜しくお願いいたします。

技術開発委員会

平成29年度事業報告

委員長 田 中 栄 史
(㈲三協鉄工所)

HILLTOP株式会社様を訪問し工場見学と講演会を7月21日に開催しました。

高付加価値の製造サービス業で京都府宇治市の試作集団として、精密機器部品の機械加工、表面処理、装置・治具等の設計・デザイン・組み立て、試作開発、及びこれらに関わるプロモーション事業などの新しい取り組みに成功され、HILLTOP Systemにより多品種・単品・24時間無人稼働を実現されました。

これらのことについて経営者としてのビジョンや技術面での強みや、若手社員の人材育成についてご講話いただきました。



工 場 見 学



代表取締役社長 山本正範様



講 演 会



大阪府鍍金工業組合青年部会の大阪青年鍍金研究会(青研会)様との異業種交流勉強会を9月21日にホテル日航大阪にて開催しました。

元大阪府産業技術総合研究所 表面処理科長 工学博士のオテック株式会社 技術顧問 森河務様を講師にお招きし「今さら聞けないめっきの知識・これからのめっきについて」をテーマに勉強会をしていただきました。

勉強会終了後、立食形式にて情報交換会を行い交流を深めました。



司会：青研会 副会長 寺内亮一様



挨拶：青研会 会長 河合博様



挨拶：田中技術開発委員長



講師：オテック(株)技術顧問 森河先生



講演会



講演会



閉会の挨拶：青研会 前会長 菅野真佳様



懇 親 会
乾杯：豊田技術開発副委員長



愛知県東海市の大同特殊鋼株式会社様知多工場の見学会を11月8日に開催しました。世界最高水準の特殊鋼一貫製造工場であり、年間製鋼量180万トンにもおよぶ生産力を実現され、自動車向け構造用鋼をはじめステンレス鋼、工具鋼高合金鋼までを生産されてます。

電気炉溶解～取鍋精錬～真空脱ガス～連続鋳造～分塊圧延～ホットスカーフィング～大型圧延～鋼片整備検査の工程を見学することができました。特に電気炉溶解の工程では大変迫力がありスクラップなどを溶かしてリサイクルする様子を目の当たりにできました。また各工程で丁寧な説明をしていただき大変勉強になりました。



技術開発委員会メンバーとご参加の皆様

平成30年3月13日には、1951年の創業以来ステンレス鋼線をベースにナスロン(金属繊維)などの高付加価値製品、高合金ワイヤなどの独自製品を供給され「Micro & Fine Technology」をスローガンに掲げ、次世代素材・技術開発をリードし続けてこられました日本精線株式会社様 枚方工場を見学させていただく予定です。

人 材 開 発 委 員 会

今年度の事業内容について

委員長 由 良 宜 彦
(嘉 亀 鋼 業 株)

日頃は人材開発委員会の活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
平成29年7月から平成30年2月までの活動についてご報告申し上げます。



平成29年7月31日(月)、マイドーム大阪8階会議室にて女性社員対象研修を開催致しました。

講師には、株式会社ソフィアステージ代表取締役の福西綾美先生をお招きし、「女子社員のためのコミュニケーションマナー」と題してご講演頂きました。

【左：(株)ソフィアステージ 福西綾美社長】

【下：講演会風景】



当日は5名ずつに分かれて座り、テーブルごとに先生から与えられたお題について参加者同士で意見交換をするなど、初対面の人同士のコミュニケーションに重点を置いた内容でした。
仕事を円滑に進める為にも、職場の良好なコミュニケーションは欠かせません。その一助となる様なセミナーでした。

続いて、平成30年2月6日シティプラザ大阪において管理職向けセミナーを開催致しました。
当日は午前・午後の二部構成で、午前の部は弁護士の稲田 正毅先生にご講演頂きました。
演目は、「民法改正セミナー」と題して2020年に改正される民法のポイント（契約における時効、法定利率、定型約款、個人保証等の改正）について学びました。



【稲田 正毅 弁護士】



【講演会の様子】

昼食をはさんで、午後からは㈱パーソナルヴィジョン研究所 取締役副社長の今 恒男先生に「人材力強化セミナー”辞めない”若手社員の育て方～」と題してご講演頂きました。



【今 恒男 取締役副社長】



【講演会の様子】

採用活動では、採用する事がゴールとなっているがそれは間違いであり、本来は採用した社員が活躍する姿を逆算しなければならない。“いい人”を採る事ではなく“自社で活躍する人”を採用し、その人物に成果をあげさせることが人材採用の本質的な目的。

今先生は、実際に大学で講師を務めておられ、学生と触れ合う中での経験から、いまだきの若者の特性について面白おかしくお話しして頂きました。“辞めない”若手社員の育て方とは、本人の意識の中から“辞める”という選択肢を限りなくゼロにすること、その為の方法が理解できました。

我々、人材開発委員会ではこれからも会員の皆様のお役に立つような事業を実施して参ります。今後とも宜しくお願い致します。

交流委員会(会員交流グループ)

第29回 親睦ゴルフコンペを開催

会員交流グループリーダー 今 井 敏 雄
(株)丸菱ナット製作所

平成 29 年 10 月 7 日 (土) に第 29 回 のゴルフコンペを、秋津原ゴルフクラブにて開催しました。

今回はゴルフシーズン真只中と言う事もあり、当コンペには珍しく参加者が 25 名で、急遽事務局長の橋本氏に参加して頂き、26 名での開催となりました。が、初の試みとして女性 3 名でプレーして頂き、好評を得た様でほっと胸をなでおろした次第であります。ご参加頂きました皆様には厚くお礼申し上げます。

結果はグロス 89 でハンデにも恵まれた、丸菱ナット製作所の今井裕人氏が参加 2 回目にして見事優勝となりました。

なおベスグロは平石正一郎氏(大平鋤螺(株))で、82(44 38)の見事なスコアでありました。

次回は平成 30 年 3 月 29 日(木)に飛鳥カンツリー倶楽部での開催が決定しております。

月に一回の例会を行なっております囲碁クラブ共々、今後も増々の皆様のご参加をお待ちしております。



参 加 者 一 同

第 29 回親睦ゴルフ成績

優勝 今井 裕人	11 位 福田 壯吉	21 位 辻田 稔
準優勝 梅林 豪	12 位 六車 拓哉	22 位 松本 繁
3 位 石田 佳史	13 位 小林 永典	23 位 松本 聡
4 位 山川 佳秀	14 位 板谷 直樹	24 位 中江 良一
5 位 今井 敏雄	15 位 一居 洋子	25 位 大住 貴子
6 位 樫本 隆之	16 位 橋本 俊次	26 位 北 喜次
7 位 木田能風子	17 位 粉室 各伸	
8 位 平石正一郎	18 位 村上 功	
9 位 中谷 格	19 位 松本 典丈	
10 位 上田 健	20 位 池田 裕之	

交流委員会(福利厚生グループ)

秋のグルメツアーを開催

福利厚生グループリーダー 中 谷 成 智
(東 和 工 業 株 式 有 限 公 司)

去る平成29年11月19日(日)、福利厚生グループでは恒例となっている秋のグルメツアーを開催しました。毎年ご好評を頂いている企画で、今年は正会員・賛助会員の組合員さまとご家族、総勢127名のご参加がありました。ご応募下さった皆さま、有難うございます！

今シーズン一番と報じられるほどの冷え込みを記録した晩秋の朝、上本町に集合した一行はバス3台に分乗して一路、京都府北部の久美浜を目指します。ご参加の皆さんが予定時刻より早目にご集合下さったからでしょうか。朝の宝塚を楽々通過。お陰で、最初の立ち寄り地である「コウノトリの郷公園」にはかなり早く到着しました。けれど、天候はあいにくの雨。しかも、大阪では晴れていたため傘をお持ちでない方ばかり。この公園への寄り道は元々の計画にはなかったのですが、委員が下見で訪れた際、翼を広げると2メートルにもなるコウノトリが大空を舞う姿に心を奪われ、会員の皆さまにも是非ご覧頂きたいと加えた立ち寄り地だったのです。とはいえ、やはり天気には勝てないのですね。ご参加下さった皆さま、本当に申し訳ございません。晴れていればとっても良いところなのです。またの機会に是非お立ち寄り下さい。



そしていよいよ、お待ちかねの昼食場所へ。今回お世話になるのは久美浜温泉「湯元館」さんです。実はこのお宿、お世辞にも豪華な施設ではありませんが、大阪とも縁がございます。「くいだおれ」の創業者である山田六郎氏は、庶民が老人から孫まで外で御馳走を安価で楽しめるよう、あのお店を始めました。ですが、食生活だけでなく“食事が楽しめるのは健康があればこそ”と思い、どうすれば健康維持に尽くすことが出来るのであろうかと考えたそうです。そして、たまたま旅の途中で久美浜に泊まった時のこと。夢の中に天狗が現れて、「我は導了尊であるぞ。この地で温泉を掘れ。万病に効く霊泉を掘り当てるであろう。」と告げたのだとか。目覚めて、これだ！と温泉掘削に着手し、見事温泉を掘り当てたというマンガのような本当のお話。庶民が安価で温泉を楽しんでもらえるようにと公衆浴場スタイルの施設を開業され、「決して豪華な施設にはしてはいけない。大衆が普段着でいつでも温泉を楽しめるように、健康を保てるように努めなさい。」という教えを守って、現在でも昭和レトロな造りのまま営業を続けておられます。露天風呂には山田六郎翁の銅像もあり、なるほど、このお宿にはそんな逸話があったのかと妙に納得致しました。



さて、昼食会場では中江理事長の挨拶、夏原委員長による乾杯発声を経て宴が始まると、話し声は一斉に途絶えました。聞こえてくるのはカニをばらす音、身をすすする音、そして殻を容器に投げ入れる音ばかり。茹でガニ、焼きガニ、カニ刺し、カニ鍋、カニ茶碗蒸し、そしてカニ雑炊などなど。1人前でカニが丸々2杯。ランチで美味しく食べ切るにはちょうどいいボリュームでした。また、余裕のある人々には入浴のお楽しみも。湯元館さんの自慢でもある源泉掛け流しの温泉は北近畿一の広さを誇り、とってもいいお湯。きっとご参加の皆さんにもご満足いただけたことでしょう。



挨拶する中江理事長



乾杯：夏原委員長



中谷グループリーダー

お腹がふくれた一行は再びバスへ。次は楽しいお買い物タイムです。おみやげ屋の「かに一番」さんに着いた瞬間、何と！奇跡的に雨がやんで陽が差しました。大きなカニのオブジェを背景に撮った集合写真は本当に奇跡のワンショット。何故なら、この日の北近畿は気温が低く、曇(みぞれ)混じりの雨や、一時的に霰(あられ)まで降り、一面が真っ白になるほど大荒れだったのですから。我々委員の願いが天に通じたのでしょうか…いやいや、関西ねじ協同組合のヒキの強さを改めて感じました。



復路は渋滞を避けて京都縦貫道へ。車中ではお楽しみのビンゴ大会が始まります。シンプルなゲームながら、子どもも大人もカード片手に真剣そのもの。大いに盛り上がり、幸運に恵まれた方は水揚げされたばかりのタグ付き「地蟹」、甘えびより甘い「もさえび」、味自慢の詰合せ「干物セット」、京丹後名物「ばら寿司」などを獲得されました。おめでとうございます。ドライバーさんの機転が功を奏し、上本町にはほぼ定刻通りに到着。中国道は今なお宝塚で13km渋滞という交通情報を尻目に、それぞれの家路に就きました。



今回はほぼ全ての集合場所で「巻き」が入るというナイスな展開。高速道大回りのルートでもほぼ予定通りに帰阪出来たのは皆さま方のご協力があったお陰です。委員一同、ねじ産業に従事する人々の「タイムイズマネー」精神にいたく感じ入った次第です。この度はお疲れ様でした。次は6月17日(日)のボウリング大会でお会いしましょう。

福利厚生グルメツアー スナップショット



コウノトリの郷公園にて



久美浜温泉「湯元館」



福利厚生グルメツアー スナップショット



蟹フルコースを満喫 おいしい顔♪



ねじ産業振興委員会

ねじ川柳コンテスト

委員長 西川 倫史
(日 本 鋌 螺 ㈱)

本年度のねじ産業振興委員会の事業の一つとして、大阪鋌螺商卸組合様と合同で「ねじ川柳コンテスト」を開催しました。

実はこの企画を委員会に持ち込んだのは関西ねじ協同組合の事務局長である橋本さんでした。両組合の組合員の皆さんが気軽に参加できる事業は何かないかと会議を繰り返している中、ある日、橋本さんからこんな企画はいかかでしょうか？と持たせていただいたモノなんです。さっそく大鋌協様との合同役員会の議題に取り上げ、採用に至ったという経緯がありました。その中で、少しでも多くの方に参加していただいという思いから、応募対象を組合員企業の従業員のみならずそのご家族まで広げて募集しました。ところがふたを開けてみると大鋌協12社332名、関西ねじ18社137名、合わせて382句の応募がありました。

企画の段階では川柳のテーマを限定すると応募数が少なくなるのでは？という危惧から川柳のテーマを「ねじに関わるものならなんでもOK」ということに決めたのですが、いざ審査という段階になり、テーマを広げ過ぎたということを恨むことになってしまいました。というものの応募作品を改めて詠み返すとねじへの熱い思いを詠んだものから、ねじの「おねじとめねじ」を人間の男女に見立てて人生の機微を詠んだものまで(中には下ネタもありましたが掲載できないことをお許しください)あらゆるジャンルに渡り、どの視点から優秀作品を選ぶのかというところ、また、おもしろい川柳が沢山応募されたため審査員の投票が散り過ぎて、収れんされなかったためで審査員の方々が喧々諤々の議論を長時間戦わせることになりました。



2018年 新春合同互例会 ねじ川柳大会 表彰式
左から中江理事長(関ねじ) 藤元まりな様、嶋田元様、鈴木副理事長(大鋌協)

しかし最後にはねじ業界を代表する理事長賞二句が選ばれたと自負しております。第2回ねじ川柳コンテストが開催されるかは未定ですが、第2回を開催のおりには今回を超える応募をお待ちしております。目指せ！サラリーマン川柳！

ねじづくりサポート会

情報交換&親睦パーティとねじサポ勉強会

会 長 森 嶋 勲
(理 化 工 業 株 式 有 限 公 司)

●12月12日『情報交換 & 親睦パーティ』

毎年恒例の「情報交換 & 親睦パーティ」をリーガロイヤルホテルにて、82社164名の参加者で盛大に開催することができました。誠にありがとうございます。今年も「一人でも多くの人との出会いを」を持ち帰っていただくために、「ぐるぐる名刺交換大会」や「事前のマッチングリクエスト」などで楽しんでいただき、名刺交換大賞は見事！3年連続女性が獲得。会場を盛り上げていただきました。



挨拶する森嶋会長



会場風景（ぐるぐる名刺交換大会）



名刺交換大賞の表彰



優勝は(株)巴製作所 徳永 恵様でした！



ねじづくりサポート会 会員のご紹介



中締め：小林副会長

●2月7日『ねじサポ勉強会』

初めての挑戦！「ねじができるまで」の勉強会を開催しました。ねじづくりサポート会員自身がそれぞれの仕事をご紹介します！と慣れないプレゼンへの挑戦です。新入社員の人にもわかる内容で、社内研修にも活用していただける資料を残そうと、半年以上も前から準備にかかりました。



当日は営業や製造のご担当者様約80名のご参加で熱心にお聞きいただきました。
発表内容と発表者は以下の通りです。



①材料グループ
(材料/小島鉄工所)



②ねじ成型グループ
(金型/東伸商事・機械/東田機工)



③素材性質向上グループ
(熱処理/日本テクノシェーン、田中熱工)





④表面性質向上グループ
(鍍金/関西電工、エコー、和光金属工業)



④表面性質向上グループ
(塗装/田中熱工、理化工業)

④表面性質向上グループ
(パシペート/エスエスコート)



⑤品質確認グループ
(目視検査/関西電工・選別装置/サカイ工機)

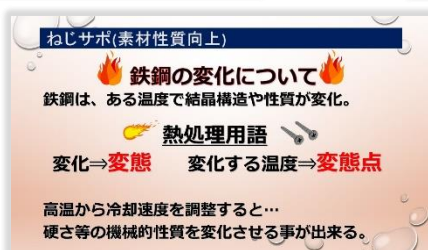
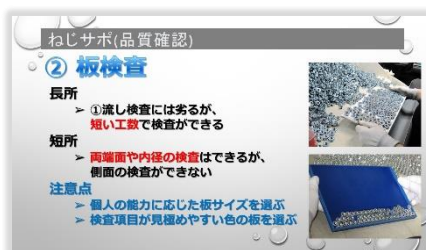
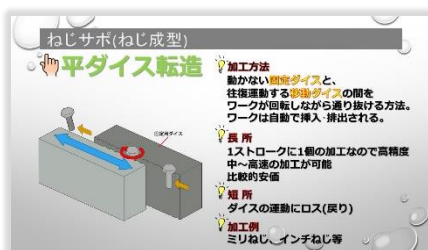


⑥出荷グループ

(梱包包装/北角紙器・産業廃棄物/鶴田商店)



ご参加お礼: 坂元幹事



図や動画が豊富で好評だったプレゼン資料

発表者以外の方も含めて何度も資料作りやリハーサルなど打合せを繰り返し、ねじサボ会員同士がおたがいの仕事を知ることができ、交流を深められたことは、これからの活動にとっても大きな前進であったと感じています。

これからも関西ねじ業界に貢献できるよう頑張ってまいります。2018年度のねじサボ会にご注目を！

自動車部品分科会

自動車部品分科会 活動報告

会 長 橋 本 佳 隆
(株) ニ チ ワ)

自動車部品分科会では、講演会・情報交換会(懇親会)を開催し、活発な情報交換を行い、親睦を図りました。

平成29年10月4日(水)

講 演 会 15:30~17:00 大阪東銀ビル 会議室

情報交換会 17:30~ 光林坊(北浜)

出 席 者 15社15名

【講演会】

演 題: NAFTAを中心とした自動車業界動向

講 師: 三菱東京UFJ銀行 国際業務部 部長 田中琢也様

講 師: 三菱東京UFJ銀行

国際業務部 部長 田中琢也様

司会進行: 橋本会長



謝辞をのべる中江理事長



会場の様子



【情報交換会】

乾 杯: 北井副理事長

中締め: 株式会社粉室製作所 粉室社長



ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会)

ドリルねじ分科会の事業内容報告

会 長 大 場 康 弘
(株) コ ク ブ)

平成29年(2017年)度のドリルねじ分科会 活動内容について報告させていただきます。

活 動 内 容

平成29年 8月22日	技術委員会	組合会議室	12社12名
平成29年 9月 5日	定例会	組合会議室	10社12名
平成29年10月24日	第5回勉強会(破面観察)	組合会議室	12社19名
平成29年10月24日	技術委員会	組合会議室	12社12名
平成29年11月 7日	定例会/懇親会	華喜(高麗橋)	11社13名
平成29年11月16/17日	沖縄防錆視察	琉球大学・新糸満造船所	13社13名
平成29年12月22日	技術委員会	組合会議室	11社11名



H29.10.24 第5回勉強会
(遅れ破壊と破面観察破面)
講師: ユケン工業(株)



H29.11.7 第122回定例会/懇親会
華喜(高麗橋)にて



H29.11.16 琉球大学 暴露場にて



H29.11.16 琉球大学
防錆技術講演会会場にて



H29.11.17 新糸満造船場にて

平成30年度（2018年1月～）のドリルねじ分科会 活動予定について報告させていただきます。

活 動 予 定

平成30年 1月16日	新年会
平成30年 2月20日	技術委員会
平成30年 3月 6日	定例会
平成30年 4月24日	第6回勉強会
平成30年 4月24日	技術委員会
平成30年 5月 8日	定例会
平成30年 6月 5日	技術委員会

組 合 員 企 業 紹 介

紀州ファスナー工業株式会社

梅の花香る紀州の地で伸線加工から梱包出荷までの一貫生産体制を敷く紀州ファスナー工業(株)の御坊本社工場（和歌山県御坊市塩屋町北塩屋521-1）を訪問した。



最新自動設備の積極的な導入で業務効率化を実現しているほか、将来的な労働環境を見据えた高齢者や女性も活躍できる環境づくりに努められている。

同社はナット、鍛造部品を世界の自動車メーカーや住宅産業、機械産業、電気産業、建築産業など幅広い産業界に“K

ISHUブランド”として提供し続けている。製品構成はナット類97%（内訳＝カーメーカー規格品41%、ISOおよびJIS規格品37%、特殊ナット19%）、パーツ3%。

主な沿革は、

昭和32年に現会長の中江理廣氏が大阪市生野区にて、

切削ナットメーカーの「紀州ネジ製作所」を創業。

39年、東大阪市衣摺6丁目に本社工場が完成し移転。冷間圧造を始める。

41年に株式会社に改組するとともに、社名を「株式会社紀州ネジ製作所」に変更。

46年、和歌山県日高郡印南町に和歌山工場が完成して設備を移転。

50年「紀州ファスナー工業株式会社」設立。

53年「紀州ファスナー工業株式会社」にて原材料の伸線加工を始め、

材料からの一貫生産体制を構築。

55年、東大阪市若江南町5丁目に本社ビル（倉庫）が完成。

同時に社名を「紀州ネジ株式会社」に変更。

平成7年「紀州ネジ株式会社」を「紀州ファスナー株式会社」に社名変更。

平成10年「紀州ファスナー工業株式会社」が「紀州ファスナー株式会社和歌山工場」を事業承継し、「紀州ファスナー株式会社」を販売会社、「紀州ファスナー工業株式会社」を製造会社として製販分離独立する。

この度訪問した御坊本社工場は、

平成22年に設立された紀州ファスナーテクノ(株)が前身

平成25年に第一工場（メッキ～梱包）

平成26年に第二工場（伸線）が稼働開始

平成27年には、紀州ファスナー工業(株)に吸収合併が行なわれて、同社の御坊本社工場に名称変更

平成28年に第三工場が竣工して従来の印南工場（和歌山県日高郡）から生産設備を集約移管。

平成29年には第二工場棟と連結して梱包前の仕掛品保管スペースの倉庫棟、その隣には創業間もない頃に使用していたナット自動機やねじ立盤の実機と当時の工場写真が飾られている資料館兼ミーティングルームが完成。そのほかにも同工場近隣に約二万㎡規模の土地を取得しており、今後も更なる展開を図る準備を進めている。

総敷地面積は約84,900㎡、平地面積53,200㎡、延床面積は20,740㎡。海拔40mの高さに位



置するため、南海トラフ地震及び予期せぬ事態などからの影響にも十分に耐え得る災害予備対策がとられている。

生産各棟の内部は生産内容及び工程等の専門性を追求したエリア別の優れたシステムライン

が築かれ、生産加工効率の向上に加えて不具合品発生ゼロの対策などが随所に取り入れられている。



生産棟別にみると、伸線加工においては材料伸線機を2機設置して月産千三百トンの加工能力を備える。隣接の新倉庫には、梱包前の仕掛品を半ドラム缶（300kg収容）が約4千缶の千トン分が収容可能。

圧造工程では、フォーマー53機を保有し加工サイズは呼び径M3～M24。毎分450個の製造が可能な高速型、最長100mmの貫通穴が生産できるロングサイズ対応のボルトパーツフォーマーも有している。また、フォーマーには機械の回転数が表示される液晶パネルが取り付けられており、現場責任者が生産状況を把握し易い工夫がなされている。



なお、金型・治工具を一式揃えて収納管理する収容能力600棚の工具自動立体倉庫を備えており、1つの棚にはパレット上にワンアイテム生産に必要な金型・治工具類がフルセット用意され、一般的にみられる保管場所からのアイテム・工程に応じたの工具の選択等の作業を削減している。



ねじ加工工程では、タッパー169機を保有。主力ラインでは機械上部から加工ワークの自動供給装置並びに、加工済品の回収を行って次工程に搬送する自動無人搬送車（AGV）が稼働し、コストや生産性に効果をあげている。将来的にはタッパーを230機まで増設予定で、更なる拡張計画も検討している。





洗浄工程では、全自動の洗浄装置にて不純物除去や表面処理など次工程の加工を考えた製品の全数洗浄を行っている。

表面処理工程では、キャパシティに余裕のあるめっき装置で高品質な三価クロレートと三価ブラックに対応。



梱包工程においては、小箱から段ボールまでの製品指定量の梱包、最終のテープ・バンド留め、パレット積み上げまでの完全自動化システムが稼働し、最大500ケース（1日）の処理が可能。

そのほかにも、金型・治工具の自社開発を目的にマシニングセンターや放電加工機を有している。



▽社名＝紀州ファスナー工業(株)。

▽代表者＝中江良一（二代目）。創業者…中江理廣。

▽設立＝昭和50年。

▽取扱製品＝Vナット、スリーロックナット、皿ばね付ナット、袋ナット、フランジナット、J I S規格ナット、各社自動車規格ナット、高ナット・ツバ付高ナット、溶接ナット（フランジ・六角・四角・丸）、特殊形状ナット・特殊形状部品など。

▽経営理念＝“C h a l l e n g e , N e w W a y”（常に前進）。

▽ホームページ＝<http://www.kishuf.co.jp/>



芝常務執行役員（左端）中江社長（左から三人目）中央の銅像は中江会長

行事経過及び予定一覧表

平成 2 9 年 度 後 期 事 業 経 過 お よ び 予 定

月	日	主催	行事名	場所
10	4	自動車部品分科会	講演会・情報交換会・懇親会	東銀ビル・光林坊
	7	交流委員会 会員交流グループ	第29回親睦ゴルフコンペ	秋津原ゴルフクラブ
	7・8	人材開発委員会	クレーン運転業務 技能講習会	コマツ教習所近畿センタ
	12～15	海外情報委員会	ベトナム視察	ベトナム
	18	総務委員会	第95回理事会	組合会議室
	18	交流委員会福利厚生グループ	グルメツアー下見	久美浜湯元館
	24	ドリルねじ分科会	第5回勉強会(破面観察)	組合会議室
	24	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
11	4・5・18・19	人材開発委員会	フォークリフト運転 技能講習会	大阪特殊自動車学校
	7	ドリルねじ分科会	定例会	淀屋橋 華喜
	8	技術開発委員会	工場見学会	大同特殊鋼(株)知多工場
	15	ねじ産業振興委員会	大鉄協・関西ねじ合同役員会	組合会議室
	16～17	ドリルねじ分科会	沖縄防錆視察	琉球大学・新糸満造船所
	19	交流委員会 福利厚生グループ	グルメツアー	久美浜 湯元館
	21	交流委員会 会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	27	ねじづくりサポート会	懇親会(情報交換Pおよび2月勉強会打合)	あら磯
	29	総務委員会	第96回理事会・忘年会	淀屋橋 華喜
12	2・3・9	人材開発委員会	玉掛け 技能講習会	大阪特殊自動車学校
	12	ねじづくりサポート会	情報交換パーティ	ロイヤルホテル
	12	交流委員会 会員交流グループ	囲碁倶楽部例会・忘年会	日本棋院梅田囲碁サロン
	14	技術開発委員会	勉強会・忘年会	組合会議室他
	20	広報委員会 結G・IT活用G	合同会合	レストランミツヤマ
	20	特殊ファスナー分科会	委員会・忘年会	帝国ホテル レセゾン
	22	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
1	12	総務委員会	大鉄協 合同新春互礼会	シティプラザ大阪
	12	ねじ産業振興委員会	ねじ川柳コンテスト表彰(新春互礼会内)	シティプラザ大阪
	16	ドリルねじ分科会	新年会	シェラトン都ホテル大阪
	24	広報委員会 結グループ	取材	紀州ファスナー工業(株)様
	29	ねじづくりサポート会	会員向け勉強会 全体打合せ	組合会議室
	30	交流委員会 会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン

行事経過及び予定一覧表

平成 2 9 年度 後 期 事 業 経 過 お よ び 予 定

月	日	主催	行事名	場所
2	6	人材開発委員会	管理者向けセミナー	シティプラザ大阪
	6	交流委員会 会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	7	ねじづくりサポート会	会員向け勉強会	ホテルアウィーナ大阪
	19	交流委員会 福利厚生グループ	会合	割烹 まつもと
	20	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	21	総務委員会	第97回理事会	組合会議室
	22	K-2	勉強会・懇親会	シティプラザ大阪
	28	自動車部品分科会	情報交換会・懇親会	美々卯 本店
3	5	海外情報委員会	会合	
	6	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
	6	交流委員会 会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	13	技術開発委員会	工場見学会	日本精線(株)様枚方工場
	14	ボルト分科会	情報交換会	心斎橋 甘の井
	16	ねじ産業振興委員会	合同役員会	大鉄協事務所
	20	人材開発委員会	工場見学会	ダイドー(株)様
	23	人材開発委員会	会合	
	23	ねじづくりサポート会	幹事会	組合会議室
	25	ねじ産業振興委員会	大鉄協 合同ハイキング(第3回リベンジ)	野崎観音〜くさか園地
	29	交流委員会 会員交流グループ	第30回親睦ゴルフコンペ	飛鳥カンツリー倶楽部
4	11	ナット分科会	講演会および情報交換会	シティプラザ大阪
	14	ねじ産業振興委員会	大鉄協 合同ハイキング(第4回)	石切神社〜なるかわ園地

※平成 30 月 3 月 1 日現在の事業経過及び予定です。

事務局より

代表者変更

ロックファスナー株式会社

平成29年9月、代表取締役社長に中川 奈美氏が就任されました。

株式会社大和螺子製作所

平成29年10月、代表取締役社長に紀村 隆氏が就任されました。

大阪フォーミング株式会社

平成29年12月、代表取締役社長に奥野 芳昭氏が就任されました。

株式会社神山鉄工所

平成30年1月、代表取締役社長に神山 貴至氏が就任されました。

登記本社変更

株式会社オー・ピー・ジ

平成30年1月、登記本社を〒559-0031 大阪市住之江区南港東3-2-86 に変更されました。

加 入

富士セイラ株式会社

平成29年12月、組合員 三喜鋳螺株式会社が富士セイラ株式会社と合併され、富士セイラ株式会社が平成30年1月に賛助会員に加入されました。

本社 〒140-0011 東京都品川区東大井1-3-25 代表者 高須 俊行

株式会社大友鍍金

平成30年1月、株式会社大友鍍金が賛助会員に加入されました。

〒547-0001 大阪市平野区加美北5-2-30 代表者 大友 武彦

大和電化株式会社

平成30年4月、大和電化株式会社が賛助会員に加入されます。

〒547-0001 大阪市平野区加美北4-1-7 代表者 菅原 成祐

ユシロ化学工業株式会社

平成30年4月、ユシロ化学工業株式会社が賛助会員に加入されます。

〒573-0005 大阪府枚方市池之宮3-5-1 代表者 大阪支店支店長 山本 衆